

西南学院創立100周年記念音楽会

西南学院オラトリオ・アカデミー2015
SEINAN GAKUIN ORATORIO ACADEMY 2015

フォーレ

レクイエム Op. 48

(1893年版/ラター編)

GABRIEL FAURÉ
REQUIEM

(1893 VERSION, EDITED BY JOHN RUTTER)

メンデルスゾーン FELIX MENDELSSOHN BARTHOLDY

詩篇42篇 Op. 42

DER 42. PSALM "WIE DER HIRSCH SCHREIT"

オラトリオ「パウルス」序曲 Op. 36

OUVERTÛRE AUS "PAULUS"

2015.

[第一公演]

[第二公演]

10/31(土)・11/1(日)

15:00開演
(14:30開場)

18:00開演
(17:30開場)

西南学院大学チャペル

一般 3,000円(前売り2,500円)

学生 1,000円(前売り 500円)

全席自由

ソプラノ：星川 美保子 バリトン：原 尚志

パイプオルガン：諸岡 亮子 指揮：安積 道也

〈合 唱〉西南学院オラトリオ・アカデミー合唱団

〈管弦楽〉西南学院オラトリオ・アカデミー・アンサンブル



ソプラノ
星川 美保子



バリトン
原 尚志



パイプオルガン
諸岡 亮子



指揮
安積 道也



主催：西南学院

問合せ先：100周年事業推進室 TEL:092-823-3186 FAX:092-823-3189 mail:sw100th@seinan-gu.ac.jp

後援：福岡市・福岡市教育委員会、(公財)福岡市文化芸術振興財団、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、西日本新聞社

※未就学児の入場はご遠慮いただきます。託児サービスについては裏面をご参照ください。

チケットに関するお問合せ・お申込は、(株)キャンパスサポート西南まで(TEL:092-823-3274)

URL: <http://www.seinan-gakuin.jp/>

西南学院創立100周年記念音楽会

西南学院 ORATORIO ACADEMY 2015 オラトリオ・アカデミー2015

今年の西南学院オラトリオ・アカデミーは、フォーレの「レクイエム」とメンデルスゾーンの「詩篇42篇」を演奏する。

フォーレの「レクイエム」は、裁きの恐怖に重点を置く他の多くの「レクイエム」とは違い、死後、天に上げられる至福に焦点を合わせたものである。今回使用するラター版は、フォーレがシワリの聖マドレーヌ教会で1893年に上演した編成に準拠している。後に出版されるものより小規模で、ヴァイオリンを含まない小オーケストラとパイプオルガンを主体とした、柔らかな音色と瞑想的な響きでまとめられている。オルガンパートには、西南学院が誇る大学チャペルのパイプオルガンを使用する。

旧約聖書に収められている150篇の詩篇は、古くから合唱やソロを含む宗教的声楽曲のテキストとして、様々な作曲家によって曲をつけられてきた。なかでも42篇は、多くの音楽家に愛好されてきた詩である。メンデルスゾーンは、この詩篇に管弦楽、ソプラノソロ、混声合唱という大掛かりな編成を用い、詩篇の内容を存分に音楽化した。自らの作品を厳しく評価していたメンデルスゾーンが「これまでに最高の宗教音楽」と自賛したのがこの「詩篇42篇」である。

出演者プロフィール

指揮 安積 道也

シュトゥットガルト国立音楽大学、並びにフライブルク国立音楽大学にて、教会音楽科A課程と指揮科(合唱指揮)を最優秀で修了。ドイツ国家資格教会音楽家最高位(A級カントール)取得。2004年第1回バイロイト・レーゲンスブルク合唱指揮者コンクール優勝。在独中、ギンター・スタール聖マリア教会音楽監督と、ドイツ・フランス合唱団フライブルク常任指揮者を兼任。オルガニストとしてコンサートを行う傍ら、ブラームスのドイツ・レクイエム等、大規模なオラトリオ作品をドイツ諸都市で上演。合唱指揮をM.シュルト・イェンセン、管弦楽指揮法をS.サントマイヤー、声楽をE.B.ヒレマンの各氏に師事。

2009年より、西南学院音楽主事(指揮者／オルガニスト)。学院の音楽事業を手がける傍ら、全国各地でオルガンコンサート、合唱団や講習会の指揮・指導を精力的に行っている。

西南学院オラトリオ・アカデミー常任指揮者、大学聖歌隊チャペルクワイア常任指揮者。エリザベト音楽大学非常勤講師。日本合唱連盟合唱コンクール審査員。新・福岡古楽音楽祭古楽セミナー(合唱)講師。ドイツ・ダイデスハイム合唱指揮講習会講師。日本オルガン研究会会員。キリスト教礼拝音楽学会理事。

ソプラノ 星川 美保子

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院オペラ科修了。2003年よりドイツ・ライプツィヒに留学。Christina Wartenberg氏に師事。留学後の2005年3月に行われた二期会公演「魔笛」バミナ役への抜擢で一躍脚光を浴び、続く10月の二期会研修所創立50周年記念公演／鈴木雅明指揮「ジュリアス・シーザー」で演じたクレオパトラ役では、確かな歌唱技術と卓越した表現力、艶やかな舞台容姿で聴衆を魅了し、絶賛を博した。さらに2008年には日生劇場「魔笛」(上岡敏之指揮・読売日本交響楽団)バミナ役でも優れた演唱で高い評価を得た。コンサートに於いては、透明度の高い声質を生かし、殊に宗教曲を得意としており、バッハ「マタイ受難曲」、「ヨハネ受難曲」、「口短調ミサ曲」、モーツァルト「モテット」、「レクイエム」などのソリストを務める。また飯守泰次郎、下野竜也指揮によるベートーヴェン「エグmont」でも好評を博している。2007年NHKFM「名曲リサイタル」に出演。芸大在学中、東京芸大バッハ・カンタータ・クラブに所属し、小林道夫氏のもとで研鑽を積み、バッハのカンタータのソロ及び合唱を数多く演奏している。

バリトン 原 尚志

和歌山県出身。東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程 オペラ専攻修了。第41回全日本学生音楽コンクール西日本大会1位。第14回日本声楽コンクール2位。田中路子賞及び東京都知事賞受賞。平成17年度文化庁新進芸術家国内研修制度国内研修員。

芸大オペラ「イドメネオ」アルバーチェでオペラデビュー後、「ドン・ジョヴァンニ」タイトルロール・マゼット、「コシ・ファン・トゥッテ」グリエルモ、「椿姫」ジェルモン、「道化師」シルヴィオ等多数のオペラに出演する。一方、コンサート歌手としてもこれまでに、ヘンデル「メサイア」、フォーレ「レクイエム」、モーツァルト「レクイエム」、シューベルト「As-dur ミサ」、「Es-dur ミサ」、ベートーヴェン「第九」等の演奏で好評を博す。

近年においては、ドイツリートの演奏法を研究することを目的に「福岡ゾリステン」を立ち上げる。2013年7月にはドイツ・チュービンゲンでリサイタルを開催し、確かな演奏技術と叙情性豊かな柔らかな声の響きが評価され、更に活動の域を広げている。

東京二期会会員。日本演奏連盟会員。福岡ゾリステン主宰。福岡教育大学教育学部音楽教育講座准教授。

パイプオルガン 諸岡 亮子

福岡出身。立命館大学史学科東洋史を卒業後、ハノーファー音楽大学でオルガン科と教会音楽科のディプロマを取得。H.フォーゲル、T.コープマン、D.ロート、L-F.タリアビーニ、J.ヴェルダン各氏のもとで研鑽をつむ。

1995年よりバロックプラス・オブ・ロンドンのオルガン奏者を務める。また、ハノーファー歌劇場のバロックオペラプロジェクト(パーセル)でK.ユング・ヘーネルのミュージック・アシスタント、ヘンデルプロジェクトの一環として、ハノーファー少年合唱団の選抜ヴォーカル・アンサンブルの指導など、ヨーロッパ各地で幅広く活動している。日本ではソロコンサートのほか、高岡市民音楽祭でブーランクのオルガン協奏曲を演奏している。

ハルモニウム奏者としても評価が高く、リアス室内合唱団との「小荘厳ミサ」(ロッシーニ)など、演奏会、放送録音、CDレコーディングを多数行っている。

これまでに、アンサンブル・ミュージック・ヌーヴェル・ドゥ・リエージュ、ムジカ・アルタ・リバ、ハレ国立交響楽団、NDRラジオフィルハーモニー・ハノーファー、ポーランド室内合唱団、コーラス・ケルン、リノスアンサンブル、北ドイツフィゲラル合唱団などと共演。

現在、ハノーファーのパオロ教会、ナザレ教会の専属オルガニスト、ハノーファー音楽大学講師。



西南学院オラトリオ・アカデミー合唱団

2016年に創立100周年を迎える西南学院の記念事業の一つとして、2012年に設立。西南学院の学生、教職員および一般公募により集まった市民で構成されている。語学、神学の両面からテキストを読み解き、これまでにモーツァルト「レクイエム」、ブラームス「ドイツ・レクイエム」、バッハ「ヨハネ受難曲(第二稿)」を演奏。来年のバッハ「マタイ受難曲」上演を目標に、西南学院音楽主事・安積道也氏の指導の下、練習を重ねている。

西南学院オラトリオ・アカデミー・アンサンブル

西南学院オラトリオ・アカデミー第一回公演を機に、福岡で活躍する演奏家を中心に結成された管弦楽アンサンブル。作品成立当時の様式や演奏習慣を踏まえつつ、西南学院大学チャペルの音響を最大限に生かしたサウンド作りを追及している。

託児サービス

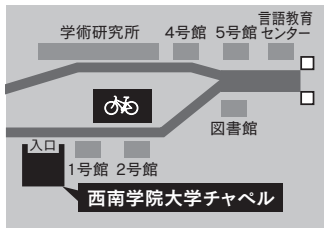
託児サービス(満2歳～小学校入学前のお子様)をご希望の方はチケット購入の上10月23日(金)18:00までに、(株)テクノ・コーポレーション ☎0120-8000-29 (☎092-263-8040) までお申し込みください。有料 料金1,000円 受付時間(月～金/9:00～18:00)。

チケット取扱い店 (株)キャンパスサポート西南 092-823-3274

(株)ヤマハミュージックリテイリング福岡店 092-721-7633

ACCESS

※駐車場がございませんので公共交通機関をご利用下さい。



会場への交通案内 (西南学院大学チャペル)

地下鉄
福岡空港～西新駅下車…約17分
博多駅～西新駅下車…約12分
天神～西新駅下車…約8分
※地下鉄西新駅1番出口から徒歩10分



バス
博多駅バスセンター～防壁前…約35分
天神～防壁前 ……約20分
※防壁前バス停から徒歩5分

2015年度

コンサート案内

於 西南学院大学チャペル

10.24[土] 16:00

チェロとピアノのデュオコンサート

ユルンヤー・コブ・ティム(ゲヴァントハウス交響楽団 首席チェリスト)
阿部 真弓(ピアノ)

11.7[土] 13:30

第10回 リコーダー・フェスティバル

大坪 由香(リコーダー)、大塚直哉(チェンバロ)、武澤秀平(チェロ)

11.21[土] 16:00

ヴァイオリン&ピアノ デュオコンサート

田島 高宏(札幌交響楽団コンサートマスター)、田島 ゆみ(ピアノ)

2016.1.11[月・祝] 14:00

チャペルコンサート2016(パイプオルガンとカンタータの世界)

安積 道也(パイプオルガン)

ラ・フォンテ・ヴェルデ、アンサンブル・プリンチピ・ヴェネツィアーニ